

# 波紋

1991 **3** 第69号

## 最近のYMSの動向

今年になってYMSに田井村さん、下垣さん、栗脇の三名がメンバーに入り、新たに大木さんも加わりました。私はもう四十代なのでYMS「ヤングマンスクール」のメンバーとしてはどうも実感できませんので、「ヤングミドルスクール」と勝手に呼び名を変更して、加わっています。つまり「マン」を「ミドル」に代えて若さばかりでなく中堅という意味を含めた訳です。

YMSの今年度一月、二月の担当幹事に、安井さんと二人で会を次のように開きました。一月のテーマは「去年の反省と今年の抱負」でそれぞれ三分間スピーチを試みました。

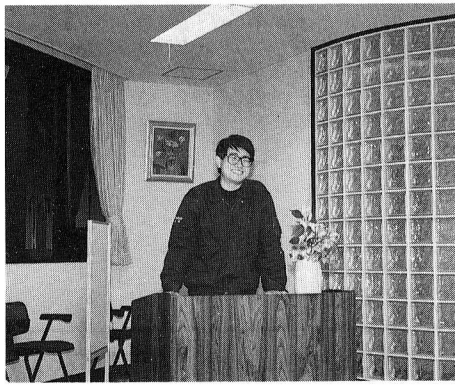
主に営業マンは営業達成を目標にし、製造では、技術力向上、他に結婚、健康、英会話を目標にしています。しかし、ほぼ一人当り一分間スピーチとなり、三分間もスピーチする困難さを知りました。

さて新メンバーの大木さん、水野姉妹、岩田さんを迎えてFMSと合同で歓迎会をボーリング場で行いました。仕事を終えてから投げるボーリングもストライクが出ると拍手が巻き起こりました。女子にハンディー

四十を付けました。個人賞一位は岩間さん、二位は田井村さん、三位は光田さんでした。チーム賞一位は光田さんのチームでした。大会後、あさくまで会食をしました。

二月のテーマは「結婚について、理想と現実」で、三分間スピーチで行うことになりました。結論は妻帯者からの経験で厳しさを話され、独身者は結婚の甘さばかりでないことを参考にできた。しかし結婚も「出会い」が大切だと思いました。尚、三分間を厳守してスピーチをしたので勉強の良い機会でした。

栗脇 一



## 『日本人とアメリカ人』

湾岸戦争が長期化して、色々の意見が聞かれます。「日本の為にアメリカ人が血を流しているのに、協賛金90億ドルは少ない」「第二次大戦後アメリカの協力で立直ったのに日本人は恩知らずだ」…………。

でも戦後、「東洋のスイス(中立国)をめざせ」「自衛力だけで十分、軍隊を持つな」戦争を放棄させ平和憲法を教えてくれたのは、アメリカさんでしょう。その当人が今になって、アメリカが行う戦いは正義の為の戦争だから参加せよ応援せよとせまってくるのは、どんなものでしょうか？アメリカ人の大多数がそう思っているとは信じられないが、多民族が同居している米国では、自分の意見をはっきり言って、相手の考え方を聞く型で、話合いがスタートするものなのでしょう。

単一民族の中で長く生活してきた我々には、その点が理解しにくい所です。

多くの日本人が、もつと声を大にして色々な場所で日本人の考え、立場を発言しましょう。

自分の都合が悪くなると相手や、周りのせいにするのは、会社内だけでなく、国と国の間でも同じなのですね。しょうがない、しかたがないでは何事も解決しません。

森 信之

## トシ君の一方通行

パソコン、ワープロ教室等を社内で行ってりまして、まあ自主参加ということですが、全員回覧ということになりますと、参加しないと何となく怒られるんじゃないかと参加する子もいれば、ハナツから興味ナイということとで欠席する人もいりや様々です。

私めが先生になりまして3グループ程教えしました。決つて教えるのが好きではありませんが、生徒(社員)の中に少しでも良いところが発見出来ればと思うのが本音です。何でもやってみようという子は、いわゆるオジさんオバさん族のようにハナツから苦手という拒否反応はみせませんから指先と体で覚えちゃいます。若いのにオジさんオバさんみたいな子がいますが、まず時間の問題でしょう(ギョアップ)。何が言いたいかというと若い時の失敗や怪我は大旨軽くすみませすし少々大きい失敗でも後で経験ということで貴重な身につくことなんですがね。もちろん失敗したら怒られますし、注意もされますわな、それでも積極的に経験した方がよろしいと思いますかね。でないとおジさんオバさんになった時に責任という自覚がない人になりませ。

木村英利

## フォーシーズンズ



私が以前 研修に行った時の講師である清水英雄先生の詩集「ありがとう」の中の一つで特に印象に残っているものがありますので紹介します。

あきない という  
商売は あきない なのだろう  
どうして あきない なのだろう  
それはおもしろくておもしろくて  
しかたないから あきない なのだ  
いつも おもしろいから  
笑い顔 笑顔がたえないから  
商売は 《笑売》だ  
「いらつしやいませ」  
「ありがとうございます」  
笑顔がたえない いつも活発  
だから《勝売》となる  
ところが

あきない 商売を  
おもしろくないと思っていると  
その商売はすぐあきる  
いつも不平不満や愚痴が出て  
心が次第に傷ついて  
《傷売》となってしまう  
こんなお店には  
そのうち誰もよりつかなくなり  
《消売》となってしまう  
消えてしまう  
《笑売》をしているのか  
《傷売》をしているのか  
《勝売》をしているのか  
《消売》をしているのか  
あなたはどちらの商売をしているのだろうか

稲葉友昭

暮らしのエッセイ  
肩凝り

森松に入社して一年になろうとしている。

私は今、荷受けをしています。倉庫係なので一日中外にいます。当然のことながら暑い日も、寒い日も、雨の日も、雪の日も、風の日も、大風の日も、全部外です。そんなことは当り前だが、最近それよりも、フォークリフトに乗りすぎのせいかわ18才という年で肩凝りになつてしまった。誰でも知っているが、肩凝りとは、首筋から肩にかけて突張つたような不快なだるさを感じるのだが、多くは肩の運動不足や、精神的緊張の持続によつて起こる。凝りをほぐすためには、肩関節を柔らかく十分に動かす。また結核や高血圧など潜在性疾患の全身症状の一部として現われることもあるので、頻回に起こる肩凝りの場合には精密検査を受ける必要があると言うことだ。

そういうことで森松という会社は、スポーツが盛んだと思う。野球、テニス、ボーリング、つり、スキー、パチンコ、マージャンなど、どれをとつてもうまい人ばかりだ。ボーリングでは1ゲーム二百点以上いった人もいるし野球では勝率七割ぐらいあつたと思う。

私は、あまりスポーツが得意ではないので肩凝り解消のためにもどれか一つ一つ得意な物をふやしていきたいです。

松井宣和

直撃インタビュー !!

今月号は、パツと見るとすご〜く恐ろしそうで、よく見たらもつと恐ろしくて喋りかけると怒られそうな人。けど一言喋って見ると、見ためとは全々違って、とても優しい人です。

パチンコ大好き、スキーも上手、普段は、ジョーダンを言ってみんなを笑わせてます。その人は、しもりんで有名の――

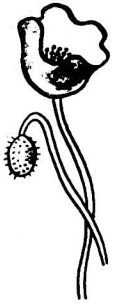
下垣係長

Q 今一番行ってみたい国はどこですか  
A フイリピン（マニラ）

Q 子供の頃の夢は何でしたか  
A ガンマン（早撃ち）になる夢

Q もし宝くじが当たったらどうしますか  
A マンションを買って キャンピングカーを買って それから…それから…（その前に宝くじを買わなきゃ）

Q 好きな花は…？  
A ポピー



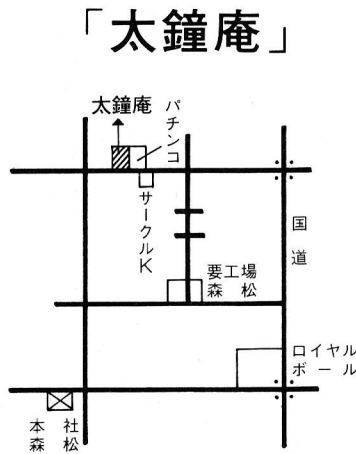
Q 素敵なお店を教えてください。  
A ここしばらく食べに行っていないのですが、女房もおいしいと気に入っている焼肉屋さん。

「太鐘庵」

定休日 毎週 月曜日

TEL 六二二一六三二七

おすすめ品は「生肝（生レバー）」です。ちなみに 女房はビビンバが好物。



Q あなたの世の中で一番嫌いな物（苦手な物）は何ですか。  
A 人前で話しをするのが苦手。（恥ずかしがりやだから）

Q もし無人島で一人で一生暮らすことになったらどうしますか。  
A 考えられません。

Q 自慢できる事を一つ書いて下さい。  
A 今は やっぱ女房と子供だね！ ※さすが 下垣係長

Q 家族の方に一言お願いします。  
A 一語にがんばって行こうね！

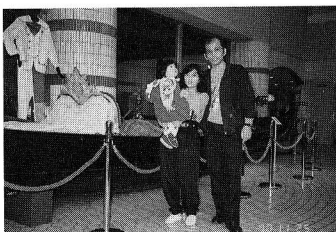
ジェスーサ奥様へ  
インタビュー

Q ご主人にこれだけは気を付けてほしいと思うことはありますか。  
A 体には気を付けて下さい。

Q ご主人は普段どんなんですか。  
A わがままな人です。

Q 最後にプロポーズの言葉を教えてください。  
A いつまでも待っている

御協力有難うございました。

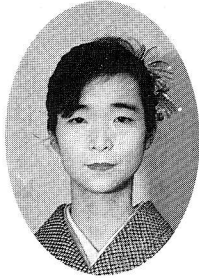


左より 麻美ちゃん、奥様、下垣係長です。

今月の社内行事

3月2日	ミシン・シヨウ吹上
4日	幹部会 7時半〜
7日	YMS 18時半〜19時半 安井・栗脇
8日	FMS 18時〜
9日	第2土曜日休み
11日	幹部会 7時半〜
18日	幹部会 7時半〜
20日	孫田君送別会
21日	春分の日
25日	経営会議 18時〜
26日	新入社員オリエンテーション

「森松に入社して……」



二月より森松に入社しました「あの」ゲラゲラ笑いの掃除のおばちゃん娘です。  
事務の仕事に慣れているとはいっても、学ぶ事の多い毎日、頭がパニック寸前であります。

しかし、一日も早く素適な森松レディーになれる様、時間を有効に使い、テキパキ仕事をこなす努力をしたいと思えます。

また、十八年間住みなれた家を引越し、新しい職場へと自分を取り巻く環境の変化。新しい人達とのふれあいの中で、今までにない自分を見つけたかと思っております。

岩田 ひとみ



先ず初めに、私が森松を知ったのは、叔母の友人の方の紹介であり、面接そして試験があるとの事でした。試験の方はギリギリでとの事で「新ためて……」

仕事は「何をするのか？」と思っていたのですが、配送で、未だ名古屋の道路や商品の種類が判からなくてときどき間違っています。焦っても仕方がないと自分に言いかけ、ゆっくり、確実にしようと思えます。

森松については、社員の皆さんも若いし、活気がありまだまだ伸びる余地が充分にある会社であると思えます。FMS・YMS等の活動や色々な学習会・反省会などからも社訓からもSUしていくと思えます。

先日のYMSのテーマでもあったのですが社内にも独身の方が結構見えるようで色々な話を聞くうちに「自分も……」これが森松に入社して、一番に思った感想であり困った事です。以上簡単ですが、宜しく致します。

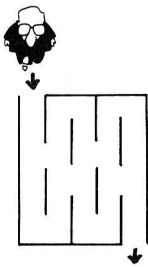
大木 隆 好

クイズコーナー

〈まがらない迷路〉

左上から右下まで、まがる回数をできるだけ少なくして進んで下さい。何回まがれば、いくことができるでしょうか？

締切日 3月15日 御応募お待ちしております。



編集後記

去年の四月、私は高校生気分抜けぬままこの森松へ入社しました。もはや あれから約一年がたちます。

私の今年の目標は「一人前のアシスタントになる」と言う事ですが、まだまだ上司に教えてもらう事は沢山あり、今がんばっています。

その私がもうすぐ先輩と言う立場になります。自分自身、分らない事とか勉強不足の点がありますので少し「大丈夫かな」とは思いますが、そんな弱気をはかず、がんばって行きたいと思いたすので宜しくお願いします。

近藤 珠 美

編集発行者  
森松株式会社

発行責任者  
伊 東 郁 二  
平成3年3月1日  
第6号